

耳原総合病院 放射線科で行える検査

日進月歩で医療界はめまぐるしく進歩しています、それは放射線科も例外ではありません。当院放射線科は全ての装置が最新機種ではありませんが、世間の進歩に対応すべく日々努力しております。今回、耳原総合病院で行っている放射線科関連の技術を簡単に紹介させていただきます。



当院 レントゲン技師

一般撮影

一般撮影装置を3台設置。全てデジタル撮影をしております。そのうち1台はケアストリームヘルス(旧コダック)社製フラットパネルディテクター(FPD)を導入しております。FPDを使用することにより撮影と同時に画像を確認することが可能となり、撮影時の負担を軽減することができます。そして、患者様の待ち時間を減らすことができます。



- 内視鏡的逆行性胆管膵管造影 (ERCP): 消化器内科医が施行
 - 子宮卵管造影(HSG): 産婦人科医が施行
 - 小腸造影
 - 排泄性尿路造影(IVP・DIP)
 - 膀胱造影検査(CG): 泌尿器科医が施行
 - 排尿時膀胱造影検査(VCG): 泌尿器科医が施行
 - 尿道膀胱造影検査(UCG)、逆行性腎盂造影検査(RP)
- ※検査時間は内容によって異なり10分~30分程度かかります。
※バリウムなどで衣服が汚れる場合がありますので、基本的に検査着に着替えて検査していただきます。



乳房撮影

乳房撮影装置は、昨年4月島津製作所製「デジタルマンモ SEPIO NUANCE DT」へ更新を行いました。こちらの装置もFPDになり撮影時間・待ち時間を減らすことができます。そして、この装置の特徴である自動露出機構(AEC)「Flex AEC」が自動的に乳腺分布状況を推定し、乳腺描出に最適な線量制御を行い、脂肪部分や直接線の影響を受けることなく乳腺部分の線量をモニタリングしてAEC動作を行います。これにより適切なX線量による検査が可能となり、無駄な被曝がなくなります。

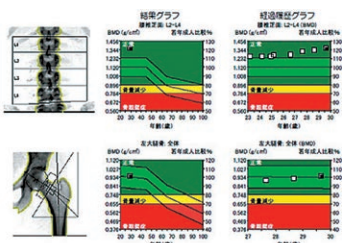
当院は『MMG検査画像認定施設』を取得しています。認定技師も5名在籍しております。専門性を生かした撮影をしておりますので、安心してご利用下さい。

X線TV検査

- 胃透視
- 注腸

骨密度検査

骨密度検査は骨密度(骨塩量)を測定する検査です。骨粗しょう症や関節リウマチ、ホルモン分泌異常の診断が可能です。当院では制度の高いDEXA法を用いて検査を行っております。測定部位は特に骨折するリスクの高い腰椎、大腿骨頸部を検査しています。



超音波(エコー)検査

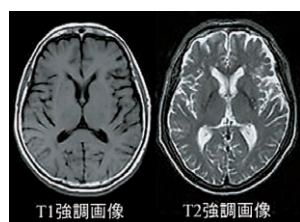
身体の表面から人の耳には聞こえない超音波を当て、体内の組織にぶつかって跳ね返ってきた信号(エコー)を画像に映し出し臓器を見る検査です。痛みはほとんどなく検査時間は10分~20分程度です。



- 腹部臓器: 基本検査
肝臓・胆嚢・膵臓・脾臓・腎臓(検査前5時間以上の絶食が必要)
— 急性腹症 腹部全域
 - 血管系(一部除く)
 - 乳腺、甲状腺
 - 体表検査(脂肪腫、ヘルニア等)
 - 関節(リウマチによる変化)
- ※一部の検査は医師施行

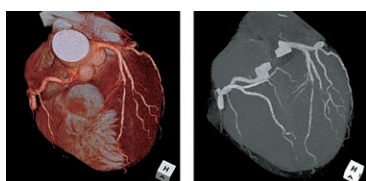
MR I (Magnetic Resonance Image)

日本語で磁気共鳴画像といわれています。強い磁石(磁場)と電波(電磁波)を用い、画像にする検査です。金属類の持ち込みができません(時計や貴金属、カード類や携帯電話など)。また一部化粧品の中に金属がふくまれているものがあれば、入室できない場合があります。身体の中に金属(脳動脈クリップ、人工内耳等)や機械(心臓ペースメーカー、人工弁(心臓機械弁))が入っている方は診察時、医師にご相談ください。心臓の精査と肺の精査以外の検査は行っておりますが、機能診断や負荷検査は行っておりません。所見については約1週間を目安にご依頼院所に返信させていただいております。



CT (computed tomography)

CTスキャンともいう。エックス線ビームを体の周りから回転させながら断層像(輪切り像)で表示する検査。画像(データ)から立体像も作ることができます。当院ではマルチスライスCTを導入しており、瞬時に細かく64断面が同時に撮影できます。造影剤投与の場合はアレルギー症状がでる場合があります。特に気管支ぜんそくや、以前に造影剤でアレルギー症状をおこしたことがある方は、発症する可能性が高いので、診察時に医師にご相談ください。



- 当院では、全身の検査を行っております。64列CTを導入しているためより詳細な検査が可能です。
- 肺結節の精査
 - 全身血管の精査(狭窄・動脈瘤など)
 - 冠動脈精査
 - 骨折の精査
 - 悪性新生物の精査

など、施行しております。お気軽に検査等のお問い合わせをお願いします。
※現在CT還元画像(CT Perfusion)は申し訳ありませんが行っておりません。
※所見については約1週間を目安にご依頼院所に返信させていただきます。

R I 検査(核医学検査)

- 放射線同位元素(RI・ラジオアイソトープ)と呼ばれる放射線を出す物質を含んだ薬品を注射などにより体内に投与します。ほとんどの検査は20分~30分程度で終わります。ただし薬品を投与後、撮影(検査)までに待っていただく時間がある検査や、午前と午後2回撮影する検査などもあります。検査によっては絶食などの前処置もあります。
- 脳血流シンチグラフィ:
アルツハイマー病の早期診断や認知症の鑑別診断
 - 心筋シンチグラフィ:
虚血性心筋疾患や心筋バイアスピリンの評価
血流評価以外では、心臓交換神経機能・心筋脂肪酸代謝などの機能診断
 - 腎シンチ: 腎機能検査で分腎機能を評価
 - 骨シンチグラフィ: 転移性骨腫瘍等の全身検索
 - ガリウムシンチグラフィ: 腫瘍や炎症の診断

アンギオ検査も心臓カテーテル検査(IVR)

血管造影検査とは…足の付け根や手首の血管などから、カテーテル(樹脂でできた細長い管)を目的の血管まで挿入して造影剤を注入し、血管の走行や状態を見る検査です。また挿入したカテーテルを利用して細くなった血管を広げる血管拡張術や、腫瘍を栄養している血管の血流や出血を起こしている血管の血流をとめる血管塞栓術などの治療にも応用されています。頭部・心臓・腹部・骨盤部・手足などの臓器に対して行います。当院の心臓カテーテル装置は2013年5月に島津製作所製装置に更新させていただき、当面は画質・被曝ともに島津製作所とともに研究を続け、常に最高のものを提供できるよう努力しております。

- 心臓カテーテル検査(血管拡張術)
- 不整脈治療
- ペースメーカー挿入
- 血管再建術
- 血管塞栓術(肝細胞癌等)

※どの検査、治療も緊急に対応させていただきます。



地域で育てる「安心できる医療」

Interview

いづみ医院 院長
いづみ たかふみ
泉 貴文



- 医師を目指したきっかけは?
父の背中を見て育ったので。
- 診療の際に心がけていることは?
できる限り分かりやすい言葉で説明するように心がけています。
- 地域医療について
私も地域の皆様に支えて頂いていることを忘れないようにしています。
- 耳原総合病院への希望・要望
激務で皆様お疲れとは存じますが、電話や窓口での対応に御配慮頂ければ幸いです。
- 最後に一言お願い致します
より充実した環境を迎え、地域に根をはった医療の展開を期待しております。

- 血液型 O型
- 星座 牡羊座
- 趣味 釣り
- 略 歴

1982年 近畿大学医学部卒業
2002年 医療法人いづみ医院勤務
2003年 医療法人いづみ医院理事長に就任

「子どもは、病気と闘う患者様とご家族皆様に対し、出来る限りのお手伝いをさせていただきたいと考えて日々努力いたしております。また当施設では「病気の予防」が最も大切な治療方法であると認識し、日々の健康相談・育児相談をお受けいたしております。」



いづみ医院

〒590-0825大阪府堺市堺区昭和通4-65
TEL.072-243-0171
HP: <http://www.newton-doctor.com/doctor/oosaka37/idumiinn/s21/>

スタッフ
医師 2名 看護師 2名 事務 6名

医療機器
自動血球測定器、CRP測定器、レントゲン撮影装置、心電図、呼吸器能検査

診療科目	外来診療時間	月	火	水	木	金	土	日
内科・小児科	9:00 ~ 12:00	×	○	○	○	○	○	○
	17:00 ~ 19:00	×	○	○	○	○	○	×

休診: 月曜日・日曜午後・祝祭日